

べっぴ

市議会だより

2010.1.1

NO. 95



今年の干支「寅」

新年のごあいさつ

市民の皆様あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはお健やかに、新しい年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は国政の政権交代が行われ、国の基本方針の様々な面で方向転換が示された年でもありました。そして、地方においては、その一挙手一投足に翻弄されたのも事実であります。本年は、新政権初の当初予算が編成される年でもあります。国の方針転換に注視しながらも、今まで以上に主体性を持ち、自らの責任のもと、安心して暮らせるまちづくりの礎を築いていくことが、さらなる命題として位置づけられて参りました。

別府市議会といたしましても、社会情勢及び国策の変化による諸課題に対応し、市民の皆様の負託に応えていく所存であります。また、そのためには皆様の御理解と御支援が不可欠であると認識しており、今後とも一層開かれた議会を目指した取組を進めて参ります。

年頭に当たり、この一年が市民の皆様にとりまして素晴らしい年でありますよう心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



別府市議会議長
野口 哲男

各会派から

年頭のごあいさつ

自民党議員団

分権時代に相応しい市政の実現・改革を



乙咩千代子 野口 哲男 三ヶ尻正友 河野 数則



松川 章三 松川 峰生 永井 正 首藤 正



吉富英三郎 清成 宣明 浜野 弘



萩野 忠好 山本 一成 江藤 勝彦

議会で改革のうねりが大きくなっている現在、「開かれた議会」「市民と共に歩む議会」として改革が進んでおります。

こうした中、昨年私も自民党議員団の提唱により「行財政・議会改革等推進特別委員会」が設置され、「聖域なき行財政改革」と新時代に相応しい「議会改革」に議員全員が全力で取り組んでおり

ます。
国政も政権交代により効率化を図っているようですが、本年は別府市政においても、我々議員団が一丸となつて議会の先頭に立ち、国以上に市民生活の安定と更なる効率化・活性化を図り、将来展望

公明党

徹して市民本位の政策を！



堀本 博行



市原 隆生

新年あけましておめでとうございます。
平素から大変お世話になり心から感謝申し上げます。昨年は、政権交代という激動の一年となりました。私も公明党も、今一度「大衆と共に」との原点を確認し再出発をさせて頂きました。しかしながら、現下の経済状況は大変厳しく、市民生活も同様であります。これまで以上に市民の皆様と膝詰めで語り合い市民生活の向上に全力を挙げて参ります。

その第1弾として「全国介護総点検運動」を展開しております。今後も、第2、第3弾と取り組んで参ります。

を明確にして安全・安心と希望の持てる市政実現に向け、取り組んで参る所存であります。
今年一年、皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ新年のご挨拶とします。



荒金 卓雄



穴井 宏二

私たち公明党別府市議団4人は、昨年も「市営住宅・子育て支援・行財政改革」等、様々な問題に取り組んで参りました。一番身近で、一番働き皆様のお役に立って参ります。

厳しい不況のさなかではございますが、本年一年が皆様にとりまして幸多き一年でありますことを心から祈念いたしまして年頭のご挨拶いたします。



新年あけましておめでとうございます。
地方分権改革の中、二元代表制として市議会の役割が明確になりつつあります。また、全国の地方

2 社民クラブ

安心して暮らせる社会の実現を！



内田 有彦



原田 孝司

新年あけましておめでとうございます。

また、日頃のご支援とご協力に

対し、心より感謝申し上げます。
さて、市民生活はますます厳しい状況です。そうして昨夏に行われた衆議院選挙においては、変革を望む国民の声が反映され政権交代という大きなうねりが起きました。政権交代により、安心して暮らせる社会の実現が期待された結果であります。

これからは、新しい政権に対し、市民の生活を考えた政策ができて



加藤 信康

いるのか、将来にわたり安心した生活を作ろうとしているのかを注視していかなければなりません。

私たち社民クラブは「生活再建」を合言葉に市民の目線で心の通った市政、真面目に働く者が報われる市政を追求し、市民生活の安定を第一に頑張つて参ります。今年も、市政に対するご協力をお願いするとともに、私ども社民クラブへの叱咤激励を心から願ひし、新年のご挨拶とさせていただきます。

2 日本共産党議員団

ご一緒に命、暮らし、平和を守ります



平野 文活



野田 紀子

新年明けましておめでとうございます。昨年は60年続いた自民党



猿渡 久子

政権が総選挙で退場し民主党が政権をとった激動の年でした。私ど

2 創世会

論より行動！市民の声を『かたち』にします！



長野 恭紘



黒木 愛一郎

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃からのご支援、ご協力に対し心から感謝、お礼申し上げます。

さて、私ども2名は新しく健全な保守政治の実現を掲げ、新会派「創世会」を立ち上げました。中央政界はもとより地方においても時代は大きなうねりの中にあります。この様な時代にこそ、我々政

ちのお年寄りの施設」等、市民の暮らしも別府市財政も困難に直面しています。
市は今年こそ、市民を守り、力をあわせて国に向かって声を挙げ、地方自治体の責任を果たすべきです。

日本共産党3議席をいただいて昨年で10年になりました。ご支援に感謝申し上げ、今後もより良い市政を目指して積極的提言に頑張ります。

治家も変わる勇氣、変える覚悟を持たねばなりません。世界中の人々より羨望の眼差しで見られた、かつての国際観光都市べつぷの輝きを取り戻すための具体的な行動を起こします。

また、きめ細かな市民生活の一つ一つの問題にも積極的に取り組んで参ります。

論より行動！徹底した現場主義で市民の皆様の声を具体的な「かたち」へ。若い力で全力行動して参ります。

最後に、本年が皆様方にとりまして希望に満ち溢れた年となります様祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

行財政改革クラブ

日本で一番税金を効率よく使う町を目指して



武弘 泉

新年明けましておめでとうございます。昨年は新しい政権が誕生しました。これまでの政治スタイルが大きく変わろうとしています。別府市の改革への取り組みは評価できません。それは、民間委託や民営化、指定管理者などで仕事量は減りましたが人件費は減っていないのです。その原因は、職員の採用を続けているからです。また、厚生会事業と称して、職員の

旅行や食事などに、1270万円も税金を使っていますが許せないことです。これからも、高齢者の増加で社会保障費は増え続けていきます。だからこそ、人件費の削減に大胆に取り組まなければならないのです。「民間にできることは民間に」を目標に、「日本で一番税金を効率よく使う町を」目指して全力で取り組みます。昨年は「泉武弘の市政だより」を9万5千軒にお届けすることができました。これからも「市政の今」を提供して、皆さんの「知りたい」に応えていきます。

市民の声クラブ

この一年も誠実に議会で頑張ります



池田 康雄

新しい年が明けました。皆さまにはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は不況で始まり、不況で終わったような一年で、日々の生活

もどこか窮屈で心が晴れることがなかったように思えます。ただ、8月の総選挙で国民は、自民党政の継続を拒み、民主党政権を誕生させました。新しい政権の誕生が私たちの生活をどう改善していくかは未知数ですが、これまでの流れを見つめ直した行政が求められるのは国も地方も同様だと考えます。

市民みんなの会

躍進する別府と共に市民生活の向上を目指す



久夫 国実

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えたことと拝察いたしますと共に、常日頃から議員活動に対して、温かいご支援を頂き心より感謝申し上げます。

さて、昨年は国政において政権交代という歴史的な出来事がありました。感じますところ、世論の方々が如何に変化を求めているかが伺えるとともに、現状に厳しい審判を下したものと認識しているところであります。

ところで別府市政におきましては、第三セクター(コスモピア)の整理で14億円近くの支出をし、且つ、その敷地も無くなるという未曾有の残務処理を経験しました。

していくのか、ゴミの減量をどう推進するのか等々多くの課題への具体的な取り組みを明らかにする必要があります。

今年も、忌憚のない皆さまの声を支えに精一杯頑張つて参ります。

ただ金額の大きさに唖然とするばかりです。今後は、如何に議員がしっかりとすべきかを肌に痛感した次第であります。

終りになりましたが、今年一年皆様と共に市民生活の向上に向けて頑張る所存でございます。皆様のご多幸とご健勝を心より祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。

○掲載は、大会派順(同数の場合は、多期数会派から)です。

○写真は、会派の代表者、期数の古い順に掲載しています。

虚礼廃止にご理解とご協力を

政治家は、選挙区内にある方に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候のあいさつ状(電報なども含まれます)を出すことは禁止されています。